

医薬品に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医薬品の使用に係る安全な管理のための責任者の配置状況	☑・無
② 従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	年 7 回
<ul style="list-style-type: none"> ・ 研修の主な内容： <ul style="list-style-type: none"> (研修医研修) 薬剤部と薬の安全 (新採用・転入者医療安全研修) 麻薬管理とその運用 (新人看護師研修) 医薬品の取扱いについて (医薬品安全管理推進研修) 麻薬取扱いの注意点 (基礎研修) 疑義照会事例報告 抗菌薬の適正使用に向けて 乳がん治療における医師から見た服薬指導 	
③ 医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 手順書の作成 (☑・無) ・ 業務の主な内容： ① 「要安全管理医薬品」「歯科部門・血液浄化・内視鏡部門」について新たに手順書へ掲載 ② 手順書に基づく、業務チェックリスト作成と実施 	
④ 医薬品の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 医薬品に係る情報の収集の整備 (☑・無) ・ その他の改善のための方策の主な内容： <ul style="list-style-type: none"> ① 小児への薬剤10倍量間違い (医療安全性情報No. 29) ② 『注射剤溶解後の安定性—2009年6月版』の配布 ③ 「イノバン®注シリンジ」「ドブボン®注シリンジ」の取扱上の注意 ④ 「ウブレチド錠」による重大な副作用の防止について ⑤ ガベキートミル酸塩使用時の血管外漏出 (医療安全性情報No. 33) 	

医療機器に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医療機器の安全使用のための責任者の配置状況	有・無
② 従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	年2回
<ul style="list-style-type: none"> ・ 研修の主な内容： <ul style="list-style-type: none"> ① 医療機器の有効性・安全性に関する事項 ② 医療機器の使用方法に関する事項 ③ 医療機器の保守点検に関する事項 ④ 医療機器の不具合等が発生した場合の対応 ⑤ 医療機器の使用に関して特に法令上遵守すべき事項 その他 	
③ 医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 計画の策定 (有・無) ・ 保守点検の主な内容： <ul style="list-style-type: none"> 機器により異なるが、保守点検を業者に委託しているものについては、物品管理担当で調整し、中央管理機器については、MEセンターで調整している。 	
④ 医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 医療機器に係る情報の収集の整備 (有・無) ・ その他の改善のための方策の主な内容：特になし 	

高度の医療技術の開発及び評価の実績

1 研究費補助等の実績

No.	研究課題名	氏名	所属部門	金額(千円)	補助元又は委託元
1	免疫調節性オリゴデオキシヌクレオチドの難治性肺疾患への治療応用	佐藤隆	リウマチ・血液・感染症内科	30万円	補委 神奈川県難病財団
2	ベーチェット病に関する調査研究	石ヶ坪良明	リウマチ・血液・感染症内科	1,570万円	補委 厚生科学研究費補助金
3	リウマチ・炎症性疾患におけるヘムオキシゲナーゼ-1の発現制御と治療応用	岳野光洋	リウマチ・血液・感染症内科	150万円	補委 科学研究費補助金
4	炎症性疾患におけるheme oxygenase-1の役割	岳野光洋	リウマチ・血液・感染症内科	100万円	補委 横浜総合医学振興財団
5	難治性血管炎に対する血管再生療法の実施共同研究	石ヶ坪良明	リウマチ・血液・感染症内科	320万円	補委 厚生科学研究費補助金
6	薬剤耐性HIVの動的把握のための調査体制確立およびその対策に関する研究	石ヶ坪良明	リウマチ・血液・感染症内科	225万円	補委 厚生科学研究費補助金
7	新規に同定した3つの本態性高血圧の疾患感受性遺伝子の機能解析	梅村 敏	循環器・腎臓内科学	830万円	補 科学研究費補助金
8	尿細管イオントランスポーターとNEDD4Lの解析による本態性高血圧症の成因の解明	石上 友章	循環器・腎臓内科学	230万円	補 科学研究費補助金
9	Y-PVDネット構築による、地域における全身性動脈硬化疾患診療の動的システム化	石上 友章	循環器・腎臓内科学	50万円	補 横浜総合医学振興財団
10	本態性高血圧症の成因の解明-Enac C/Nedd4L系の病態生理へのかかわりの包括的解析	石上 友章	循環器・腎臓内科学	100万円	補 横浜総合医学振興財団
11	心腎ナトリウムチャンネルに共通する抑制因子Nedd4Lの分子病態に着目した、心血管病の成因の解明	石上 友章	循環器・腎臓内科学	200万円	補 武田報償基金研究奨励
12	心血管病増悪因子受容体の新規機能調節因子の生体での発現機序の解明と機能制御の試み	田村 功一	循環器・腎臓内科学	130万円	補 科学研究費補助金
13	発生工学的手法の応用によるメタボリック症候群増悪因子受容体の新規特異的機能調節因子による生体での機能制御の試み	田村 功一	循環器・腎臓内科学	160万円	補 研究戦略プロジェクト費
14	発生工学的手法の応用による生活習慣病・メタボリック症候群増悪因子受容体の新規特異的機能調節因子による生体での機能制御の試み	田村 功一	循環器・腎臓内科学	200万円	補 横浜総合医学振興財団
15	非アルコール性脂肪肝・肝炎(NASH, NAFLD)の低侵襲診断マーカーの開発	中島淳	消化器内科学	800万円	補 独立行政法人科学技術振興機構(JST)
16	高脂肪食およびアディポネクチンが大腸がん発がんに与える作用の分子メカニズムの解	中島淳	消化器内科学	715万円	補委 文部科学省
17	消化器疾患の診断治療抗体のスクリーニング	中島淳	消化器内科学	1,000万円	補委 厚生労働省
18	C型肝炎患者における抗ウイルス治療効果の事前予測法の開発	斉藤聡	消化器内科学	100万円	補 横浜総合医学振興財団

No.	研究課題名	氏名	所属部門	金額(千円)	補助元又は委託元
19	血清コリンとコリン標識画像診断を用いた非アルコール性脂肪肝炎の新規診断法開発	藤田浩司	消化器内科学	134万円	補委 科学研究費
20	肝臓コリン代謝に注目した非アルコール性脂肪肝炎の新規診断法／治療法の開発	藤田浩司	消化器内科学	80万円	補 研究戦略プロジェクト
21	膵癌におけるPPAR ガンマの作用解析	高橋宏和	消化器内科学	160万円	補 科学研究費
22	自己免疫膵炎(AIP)の非侵襲的診断および治療効果判定としての十二指腸乳頭部におけるFoxp3, サイトカイン発現の検討	窪田賢輔	消化器内科学	80万円	補 膵臓病研究財団研
23	機能的胃腸症における基礎的研究酸分泌, 胃排出消化管知覚の観点から	稲森正彦	消化器内科学	30万円	補 独立行政法人日本学術振興会科学研究費基盤研究(C)
24	感染サルノ腸管機能／再生系の解析と治療法開発	中島淳	消化器内科学	400万円	補入 ヒューマンサイエンス振興財団
25	Wnt/ β -catenin経路を標的とした大腸がん化学予防のためのトランスレーショナルリサーチ	中島淳	消化器内科学	200万円	補 高松宮妃癌研究助成委
26	PI3Kp85 α 抑制下でのインスリン作用におけるアディポネクチン	青木一孝	内分泌・糖尿病内科	130万円	補 科学研究費
27	インスリン抵抗性に対する膵 β 細胞量調節の分子メカニズムの解明	寺内康夫	内分泌・糖尿病内科	610万円	補 科学研究費
28	糖尿病における血管合併症の発症予防と進展に関する研究	寺内康夫	内分泌・糖尿病内科	55万円	補 厚生労働省
29	栄養素負荷による膵 β 細胞アポトーシス亢進糖尿病モデル動物の作製・解析	寺内康夫	内分泌・糖尿病内科	100万円	補 医科学応用研究財団
30	高脂肪食負荷時と妊娠時の膵 β 細胞過形成の機序の解明	寺内康夫	内分泌・糖尿病内科	100万円	補 山口内分泌疾患研究振興協会
31	糖尿病予防のための戦略研究課題3. 2型糖尿病の血管合併症抑制のための介入試験	寺内康夫	内分泌・糖尿病内科	250万円	補 国際協力医学研究振興財団
32	糖尿病予防のための戦略研究課題3. 2型糖尿病の血管合併症抑制のための介入試験	百木忠久	内分泌・糖尿病内科	50万円	補 国際協力医学研究振興財団
33	運動失調に関する調査及び病態機序に関する研究班(班長西澤正豊)	黒岩義之	神経内科・脳卒中科	100万円	補 厚生労働省科学研究費補助金
34	特定疾患の生活の質(QOL)の向上に資するケアの在り方に関する研究班(班長小森哲夫)	黒岩義之	神経内科・脳卒中科	100万円	補 厚生労働省科学研究費補助金
35	特定疾患の地域支援体制の構築に関する研究(班長糸山泰人)	黒岩義之	神経内科・脳卒中科	80万円	補 厚生労働省科学研究費補助金
36	プリオン病及び遅発性ウイルス感染に関する調査研究班(班長水澤英洋)	黒岩義之	神経内科・脳卒中科	200万円	補 厚生労働省科学研究費補助金
37	自殺対策のための戦略研究課題自殺企図の再発防止に対する複合的ケース・マネジメントの効果: 多施設共同による無作為比較研究(主任研究者: 高橋清久)	平安良雄	精神医学	1250万円	補 厚生労働省科学研究費補助金

No.	研究課題名	氏名	所属部門	金額(千円)	補助元又は委託元
38	統合失調症における認知機能障害と脳構造異常および分子生物学的脆弱因子に関する研究	平安良雄	精神医学	150万円	補 文部科学省科学研究費補助金基盤(C)
39	レビー小体型認知症の臨床病理学的研究	都甲崇	精神医学	100万円	補 文部科学省科学研究費補助金若手研究(B)
40	エビデンスに基づく疾病自己管理方法の開発	加藤大慈	精神医学	50万円	補 統合失調症研究会第4回研究助成
41	前頭側頭型認知症の臨床病理学的研究	勝瀬大海	精神医学	117万円	補 文部科学省科学研究費補助金若手研究(B)
42	アルツハイマー病及び関連疾患における精神症状・行動異常の臨床病理学的研究	内門大丈	精神医学	117万円	補 文部科学省科学研究費補助金若手研究(B)
43	精神疾患患者におけるメタボリックシンドロームの病態調査と発症危険因子研究	岸田郁子	精神医学	142万円	補 文部科学省科学研究費補助金若手研究(B)
44	環境・心理・脳機能を評価対象とするうつ病による休職の予測因子に関する総合的研究	池田英二	精神医学	170万円	補 文部科学省科学研究費補助金若手研究(B)
45	ナビゲーションガイド下経頭蓋磁気刺激の気分障害への治療応用と治療反応性の予測因子	中村元昭	精神医学	208万円	補 文部科学省科学研究費補助金若手研究(C)
46	日本版新生児心肺蘇生法の普及に向けての啓発活動	西巻滋	小児科学	60万円	補 横浜総合医学振興財団
47	動脈管分化促進による未熟児動脈管閉存症の新治療を目指して	岩崎志穂	小児科学	156万円	補 科学研究費補助金助成
48	白血病細胞を用いた新しいin vitro薬剤感受性試験の開発	後藤裕明	小児科学	30万円	補 横浜総合医学振興財団
49	小児期のリウマチ・膠原病の難治性病態の診断と治療に関する研究	横田俊平	小児科学	1,000万円	補 厚生労働科学研究費補助金
50	TLR・Nod 淡白の調節異常から見た乳幼児Cytokine Storm 態解析	横田俊平	小児科学	270万円	補 科学研究費補助金
51	難治性アレルギー性皮膚疾患の新規バイオマーカーと新規治療法の開発研究	池澤善郎	皮膚科	150万円	補 文科省科学研究費助成金基盤研究(C)
52	食物アレルギーにおけるアレルゲンの同定, アレルゲンの体内動態の解析についての検討	猪又直子	皮膚科	110万円	補 文科省科学研究費助成金若手研究(B)
53	重症多形滲出性紅斑に関する調査研究	池澤善郎	皮膚科	200万円	補 厚生労働科学研究費補助金
54	NSAIDs付帯症の病態解明と診断治療指針作成に関する研究	池澤善郎	皮膚科	300万円	補 厚生労働科学研究費補助金
55	アレルギー疾患の自己管理と個別化医療を目指した早期診断基準と早期治療法の確立及びその有効性と有害事象の評価に関する研究	池澤善郎	皮膚科	200万円	補 厚生労働科学研究費補助金
56	アトピー性皮膚炎の発症および悪化因子の同定と発症予防・症状悪化防止のための生活環境整備に関する研究	池澤善郎	皮膚科	250万円	補 厚生労働科学研究費補助金
57	重篤な皮膚有害事象の診断・治療と遺伝子マーカーに関する研究	池澤善郎	皮膚科	130万円	補 厚生労働科学研究費補助金

No.	研究課題名	氏名	所属部門	金額(千円)	補助元又は委託元
58	シックハウス症候群の診断・治療法及び具体的方策に関する研究	池澤善郎	皮膚科	130万円	補 厚生労働科学研究費補助金
59	がん診療における分子イメージングの臨床応用に関する研究	井上登美夫	放射線医学	11,170万円	補 厚生労働省科学研究費補助金
60	放射線医学分野におけるICRとの関連に関する学術動向の調査・研究	井上登美夫	放射線医学	350万円	補 日本学術振興会
61	遠隔画像診断政策研究	井上登美夫	放射線医学	130万円	補 横浜市立大学
62	PET法を利用する新規糖ペプチド製剤および癌診断法の開発研究	井上登美夫	放射線医学	103万円	補 横浜市立大学
63	体幹部放射線治療における標的の呼吸性移動に関する研究	幡多政治	放射線医学	30万円	補 横浜総合医学振興財団
64	同所移植肺腫瘍の特性解析	康 芸	放射線医学	367万円	補 基盤研究(C)
65	腫瘍に対する放射線治療効果を血漿中腫瘍細胞DNAの経時的定量によって早期判定する	康 芸	放射線医学	325万円(5万円)	補 基盤研究(C)
66	FDG-PET/CT検査で偶然発見された腫瘍に関する臨床的研究	大竹英二	放射線医学	18万円	補 かながわ県立病院がん研究基金研究助成金
67	PETとAMSを利用したがんの早期治療効果法の確立	南本亮吾	放射線医学	292.5万円	補 科学研究費補助金若手研究(スタートアップ)
68	腫瘍に対する放射線治療効果を血漿中腫瘍細胞DNAの経時的定量によって早期判定する	大村素子	放射線医学	150万円	補 基盤研究(C)
69	頭頸部癌の病期診断における造影PET/CTの有用性の検討	鈴木晶子	放射線医学	60万円	補 科学研究費補助金若手(B)
70	翻訳後修飾プロテオミクス医療研究拠点の形成	井上登美夫	放射線医学	600万円	補 文科省科学技術振興調整費
71	胃癌術後のQOLの改善と医療費抑制についての研究	利野靖, 湯川寛夫, 今田敏夫	外科治療学	80万円	補 基盤研究(C)
72	オーダーメイド医療を目指した大動脈瘤発生遺伝子解析の研究	鈴木伸一, 益田宗孝, 松本直通, 井元清隆	外科治療学	100万円	補 横浜総合医学振興財団
73	幹細胞の神経分化ドメインの同定とそのペプチドを用いた神経再生医療に関する研究	菅野洋	脳神経外科	470万円	補 文部科学省科学研究費補助金基盤研究(B)
74	大脳基底核・視床における虚血性脳障害後の神経再生誘導	川原信隆	脳神経外科	420万円	補 文部科学省科学研究費補助金基盤研究(B)
75	脳虚血後の内在性神経幹細胞を用いた効率的再生療法の開発	川原信隆	脳神経外科	100万円	補 先進医薬研究振興財団
76	グリオーマに対するペプチドCTL療法効率化とテモゾロミドによる免疫抑制環境の改善	川原信隆	脳神経外科	210万円	補 科学研究費補助金基盤研究(C)
77	脳腫瘍に対する腫瘍抗原ペプチドによるCTLの誘導	佐藤秀光	脳神経外科	41万円	補 委 神奈川県立がんセンター病院
78	大脳基底核・視床における虚血性脳障害後の神経再生誘導	立石健祐	脳神経外科	30万円	補 委 横浜総合医学振興財団

No.	研究課題名	氏名	所属部門	金額(千円)	補助元又は委託元
79	パーキンソン病モデルラット脳内における移植皮膚由来幹細胞のドーパミンニューロンへの分化	東田哲博	脳神経外科	30万円	補 横浜総合医学振興財団
80	Detroit Medical Center General Neurosurgery Clinical Fellowship	東田哲博	脳神経外科	40万円	補 海外留学研修助成金
81	VHL ペプチドを用いた脊髄変性疾患に対する脊髄神経再生の研究	村田英俊	脳神経外科	110万円	補 科学研究費補助金(継続)基盤研究C
82	非骨傷性頸髄損傷の病態解明と至適治療の検討	村田英俊	脳神経外科	100万円	補 日本損害保険協会
83	下顎におけるナビゲーション支援手術の開発および確立	岩井俊憲	口腔外科学	30万円	補 横浜総合医学振興財団萌芽的研究助成
84	口腔顎顔面領域における内視鏡を用いた低侵襲手術の開発および確立	岩井俊憲	口腔外科学	50万円	補 内視鏡医学研究振興財団研究助成(B)
85	HIV歯科診療研修の評価に関する研究	筑丸寛	口腔外科学	51万円	補 神奈川県歯科保健賞研究奨励金
86	人工骨補填材・ β -tricalc)および自己多血小板血漿(Platelet-rich plasma; PRP)の混合体を用いた歯科インプラント治療のための顎骨再生治療の検討	廣田誠	口腔外科学	50万円	補 財団法人横浜総合医学振興財団
87	生理活性化物質を含んだアパタイト薄膜コーティングチタンファイバーの顎骨再生・歯科インプラント医療への応用	廣田誠	口腔外科学	160万円	補 横浜市立大学
88	セラミックス性骨補填材を用いたインプラント治療のための安全かつ簡便な顎骨造成治療の確立. 横浜市立大学研究戦略プロジェクト事業	廣田誠	口腔外科学	50万円.	補 横浜市立大学
89	唾液腺癌における“がん幹細胞”の分離と特性解析	廣田誠	口腔外科学	160万円	補 文部科学省科学研究費補助金基盤研究(C)
90	CD34陽性細胞を併用する骨再生促進法の開発	松井義郎	口腔外科学	70万円	補 文部科学省科学研究費補助金基盤研究(C)
91	頭頸部扁平上皮癌におけるCD109の発現と診断的意義に関する研究	光藤健司	口腔外科学	150万円	補 文部科学省科学研究費補助金基盤研究(C)
92	バイオインフォマティクスを活用した前立腺癌進展におけるmiRNAの発現と機能解析	石黒斉	泌尿器科学	299万円	補 科学研究費補助金若手(B)
93	アンジオテンシン2による酸化ストレスが前立腺癌の発生に及ぼす影響の解析	上村博司	泌尿器科学	90万円	補 文部科学省科学研究費基盤研究(C)
94	降圧剤が前立腺癌発生を抑制する分子機構の解明と臨床応用	上村博司	泌尿器科学	450万円	補 横浜市立大学
95	男性不妊症(本態性造精機能低下症)の治療法の開発	小川毅彦	泌尿器科学	100万円	補 横浜総合医学振興財団
96	培養系を用いたマウスGSC/ニッチ・システムの解明と分化誘導系の開発	小川毅彦	泌尿器科学	2,230万円	補 新学術領域型科学研究費補助金
97	分子認識能を有する光触媒ナノ粒子の医療への応用. 共同研究	窪田吉信	泌尿器科学	90万円	補 東陶機器

No.	研究課題名	氏名	所属部門	金額(千円)	補助元又は委託元
98	低酸素環境による治療抵抗性を克服するための新たな治療標的遺伝子の同定	近藤慶一	泌尿器科学	65万円	補 文部科学省 科学研究費 基盤研究(C)
99	癌化シグナルを標的とした新規腎細胞癌治療法開発のための研究	中井川昇	泌尿器科学	170万円	補 科学研究費 補助金基盤(C)
100	前立腺癌組織内ホルモン濃度レベルの予後因子としての有用性	三好康秀	泌尿器科学	30万円	補 横浜学術教育 振興財団
101	正常眼圧緑内障の疾患感受性遺伝子の同定および迅速遺伝子診断キットの開発に関する研究(代表)	水木信久	眼科学	2900万円	補 厚生労働省科研費
102	ベーチェット病に関する調査研究(分担)	水木信久	眼科学	80万円	補 厚生労働省科研費
103	心サルコイドーシスの病態診断と治療に関する研究(分担)	水木 信久	眼科	250万円	補 厚生労働省循環器病
104	ベーチェット病の遺伝子解析の改良(代表)	西出忠之	眼科	80万円	補 文科研
105	ベーチェット病の遺伝子解析の改良(分担)	水木 信久	眼科	20万円	補 文科研
106	ベーチェット病の遺伝子解析の改良(分担)	伊藤 典彦	眼科	10万円	補 文科研
107	全ゲノムを対象とした網膜格子状変性感受性遺伝子のマイクロサテライトマッピング(代表)	飯島 康仁	眼科	150万円	補 文科研
108	全ゲノムを対象とした網膜格子状変性感受性遺伝子のマイクロサテライトマッピング(分担)	水木 信久	眼科	20万円	補 文科研
109	全ゲノムを対象とした網膜格子状変性感受性遺伝子のマイクロサテライトマッピング(分担)	伊藤 典彦	眼科	20万円	補 文科研
110	幹細胞の神経分化ドメインの同定とそのペプチドを用いた神経再生医療に関する研究(分担)	水木 信久	眼科	10万円	補 文科研
111	幹細胞の神経分化ドメインの同定とそのペプチドを用いた神経再生医療に関する研究(分担)	伊藤 典彦	眼科	10万円	補 文科研
112	新規に同定した3つの本態性高血圧の疾患感受性遺伝子の機能解析(分担)	水木 信久	眼科	10万円	補 文科研
113	先進医療を目指した頭頸部進行癌に対する臓器温存のための放射線化学同時併用療法の多施設研究	佃 守	耳鼻いんこう科・頭頸部外科学	210万円	補 横浜市立大学
114	頭頸部癌におけるEGFR 遺伝子変異のEGFR阻害剤感受性への影響についての研究	田口享秀	耳鼻いんこう科・頭頸部外科学	50万円	補 科学研究費補助 金若手研究(B)
115	EGFR阻害剤による間質性肺炎の原因究明と抑制方法の開発	石黒由香利	耳鼻いんこう科・頭頸部外科学	273万円	補 科学研究費補助 金若手研究(B)
116	本邦における先天異常モニタリングの構築と外的・環境因子サーベイランスに関する研究	平原史樹	産婦人科	300万円	補 厚生労働科学研究
117	肺高血圧におけるVIP の機能解明と遺伝子治療への応用	川上裕理	麻酔科学	210万円	補 文部科学省科学 研究費補助金 若手研究(B)

No.	研究課題名	氏名	所属部門	金額(千円)	補助元又は委託元
118	報酬系神経回路の抑制性介在ニューロンおよびドパミン放出に対する麻酔薬の影響	石和大	麻酔科学	210万円	補 文部科学省科学研究費補助金若手研究(B)
119	高齢ラットにおける全身麻酔後の長期学習障害に関する基礎研究	伊奈川岳	麻酔科学	120万円	補 文部科学省科学研究費基盤研究(C)
120	プラスミドベクターの肺高血圧症に対する遺伝子治療への応用	水野祐介	麻酔科学	230万円	補 文部科学省科学研究費基盤研究(C)
121	急性肺傷害治療における血管内皮細胞増殖因子分泌型レセプター遺伝子導入の効	馬場靖子	麻酔科学	96万円	補 文部科学省科学研究費若手研究(スタートアップ)
122	急性肺損傷の細胞内シグナルパスウェイ/遺伝子ネットワーク解析と治療に向けた研究	倉橋清泰	麻酔科学	710万円	補 文部科学省科学研究費基盤研究(B)
123	難治性慢性疼痛に対する脊髄刺激電極の作用機序に対する検討	田澤利治	麻酔科学	140万円	補 文部科学省科学研究費若手研究(B)
124	神経因性疼痛における神経ガイドランス因子の多角的アプローチによる分子標的の解明	紙谷義孝	麻酔科学	300万円	補 文部科学省科学研究費若手研究(A)
125	神経保護因子としてのエリスロポイチンの新しい作用メカニズムの解明	安藤富男	麻酔科学	90万円	補 文部科学省科学研究費基盤研究(C)
126	肝阻血再灌流後の肺損傷の予防と治療に関する基盤研究	太田周平	麻酔科学	130万円	補 文部科学省科学研究費基盤研究(C)
127	生体内リズムに対する各種麻酔薬の影響松果体マイクロダイアリス法による検討	菊地龍明	麻酔科学	70万円	補 文部科学省科学研究費基盤研究(C) 委
128	メタボリックシンドローム患者に対する乗馬による運動療法が糖代謝と筋力に及ぼす効果	菊地尚久	リハビリテーション科	120万円	補 文部科学省科学研究費補助金 委
129	SMONの転倒予防に関する研究	水落和也	リハビリテーション科	80万円	補 厚生労働省科学研究費補助金

計 129

(注) 1 国、地方公共団体又は公益法人から補助金の交付又は委託を受け、当該医療機関に所属する医師等が申請の前年度に行った研究のうち、高度の医療技術の開発及び評価に資するものと判断される主なものを記入すること。

2 「研究者氏名」欄は、1つの研究について研究者が複数いる場合には、主たる研究者の氏名を記入すること。

3 「補助元又は委託元」欄は、補助の場合は「補」に、委託の場合は「委」に、○印をつけた上で、補助元又は委託元を記入すること。

(様式第11) 2 論文発表等の実績

No.	雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
1	Chest, 134(5):	Circulating carbon monoxide level is elevated after sleep in patients with obstructive sleep apnea.	Miyazawa N	免疫・血液・呼吸器内科学
2	J Immunol, 180(11):	Suppressive oligodeoxynucleotide inhibit silica-induced pulmonary inflammation.	Sato T	免疫・血液・呼吸器内科学
3	Internal medicine 47	Thiotepa/cyclophosphamide/TBI as conditioning regimen for allogeneic hematopoietic stem cell transplantation in patients aged 50years and over.	Fujita H	免疫・血液・呼吸器内科学
4	Leuk Lymphoma, 49:	Long-term outcome of L86 and L97 protocols for adult acute lymphoblastic	Tomita N	免疫・血液・呼吸器内科学
5	Biol Blood Marrow Transplant, 14	Kanto Study Group for Cell Therapy. Central nervous system relapse of leukemia after allogeneic	Fujita H	免疫・血液・呼吸器内科学
6	Clin Vaccine Immunol, 15(5):	Diagnosis of Tuberculous Meningitis due to ESAT-6-specific IFN-gamma production detected by Enzyme-Linked Immunospot Assay in Cerebrospinal Fluid.	Takeno M	免疫・血液・呼吸器内科学
7	J Allergy Clin Immunol, 122(2)	Heme oxygenase 1 attenuates the development of atopic dermatitis-like lesions in mice: Implications for human disease.	Takeno M	免疫・血液・呼吸器内科学
8	PLoS ONE, (9)	Net positive charge of HIV-1 CRF01_AE V3 sequence regulates viral sensitivity to humoral immunity.	Ishigatsubo Y	免疫・血液・呼吸器内科学
9	Biochemical J, 411(3):	Proteasome-dependent degradation of alpha-catenin is	Ueda A	免疫・血液・呼吸器内科学
10	Mod Rheumatol, 18(6):	The efficacy and safety of bucillamine as a second-line DMARD in the treatment of rheumatoid arthritis: a retrospective cohort study.	Suda A	免疫・血液・呼吸器内科学
11	Osteoporos Int, 19(12)	Outcomes after switching from one bisphosphonate to another in 146 patients at a single university hospital.	Ishigatsubo Y:	免疫・血液・呼吸器内科学
12	Tuberculosis	Screening of tuberculosis by interferon-gamma assay before biologic rheumatoid arthritis.	Takeno M	免疫・血液・呼吸器内科学
13	Lapus	Mycobacterium Tuberculosis-specific immunospot assay of pleural exudate mono nuclear cells is useful for the exclusion of tuberculous pleuritis in patients with lupus pleuritis	Ishigatsubo Y	免疫・血液・呼吸器内科学
14	J Infect Chemother	Potential clinical benefit of the in situ hybridization method for the diagnosis of sepsis.	Ishigatsubo Y.	免疫・血液・呼吸器内科学
15	癌と化学療法, 35:	同種造血幹細胞移植におけるHematopoietic Cell Transplantation-Specific Comorbidityの有用性の検討	藤田浩之	免疫・血液・呼吸器内科学
16	神奈川血液研究会誌, 28:	同種造血幹細胞移植におけるHHV6脳症の発症と血清HHV6DNA量について	藤田浩之	免疫・血液・呼吸器内科学
17	神奈川血液研究会誌, 28	臍帯血移植後, 甲状腺中毒症を併発した急性骨髄性白血病.	石ヶ坪良明	免疫・血液・呼吸器内科学
18	臨床血液, 49:	臍帯血移植後に甲状腺中毒症を併発した急性骨髄性白血病.	石ヶ坪良明	免疫・血液・呼吸器内科学
19	臨床血液, 49	初診時ABO血液型がオモチ, ウラ不一致を示した急性骨髄性白血病	富田直人	免疫・血液・呼吸器内科学
20	神奈川血液研究会誌, 28	中枢神経内に腫瘍形成を認めたgranulocytic sarcomaの一例	富田直人	免疫・血液・呼吸器内科学
21	神奈川血液研究会誌, 28:	当院における多発性骨髄腫に対するサリドマイドの使用経験	石ヶ坪良明	免疫・血液・呼吸器内科学
22	神奈川血液研究会誌, 28	多発性骨髄腫を伴ったundifferentiated acute leukemiaの一例	石ヶ坪良明	免疫・血液・呼吸器内科学
23	神奈川血液研究会誌, 28	急性肝炎様病態で発症したフィラデルフィア染色体陽性急性リンパ性白血病	石ヶ坪良明	免疫・血液・呼吸器内科学
24	神奈川血液研究会誌, 28	:非ホジキンリンパ腫とDLBCLの様相を呈したT細胞性リンパ腫の一例	石ヶ坪良明	免疫・血液・呼吸器内科学
25	神奈川血液研究会誌, 28	:masked Philadelphia—AML(MO)の1例.	松本千尋	免疫・血液・呼吸器内科学
26	関東リウマチ, 41	両側感染性人工関節の治療に難渋したFelty症候群の一例	井畑淳	免疫・血液・呼吸器内科学
27	関東リウマチ, 41	壊疽性膿皮症を併発した大動脈炎症候群(TA)の一例(画像所見を中心に)	寒川整	免疫・血液・呼吸器内科学
28	横浜医学, 59(1)	横浜市立大学附属病院におけるSSIサーベイランス	石ヶ坪良明	免疫・血液・呼吸器内科学
29	J Environ Dermatology Cutaneous Allergol, 2(2):	ブシラミンによるStevens-Johnson症候群を発症した全身性強皮症およびシェーグレン症候群の1例	高橋一夫	免疫・血液・呼吸器内科学
30	日呼吸会誌 47(2)	シェーグレン症候群に併発し約13年間胸部CTで経過を追えたリンパ球性間質性肺炎	葉地淳	免疫・血液・呼吸器内科学
31	Hypertension	Novel regulatory effect of angiotensin II type 1 receptor interacting molecule on vascular smooth muscle cells.	田村 功一	循環器・腎臓内科学
32	Circ J	Reverse perfusion-metabolism mismatch predicts good prognosis in patients undergoing cardiac resynchronization therapy.	石川 利之	循環器内科(OCU)
33	Geriatr Gerontol Int	NEDD5L protein truncating variant is associated with essential hypertension in a sample of the Japanese population.	石上 友章	循環器・腎臓内科学
34	Int Heart J	Reducing Ventricular Pacing in Sinus Node Dysfunction DDIR versus DDDR.	石川 利之	循環器内科(OCU)
35	Am J Physiol Cell Physiol	Dopamine induces apoptosis in young, but not in neonatal, neurons via Ca2+-dependent signal.	戸谷 義幸	腎臓・高血圧内科(血液浄化センター)
36	Ther Apher Dial	Sevelamer hydrochloride improves hyperphosphatemia in hemodialysis patients with low bone turnover rate and low intact parathyroid hormone levels.	戸谷 義幸	腎臓・高血圧内科(血液浄化センター)
37	Am J Cardiol	Electrocardiographic Differentiation Between Acute Pulmonary Embolism and Acute Coronary Syndromes on the Basis of Negative T Waves.	石川 利之	循環器内科(OCU)

No.	雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
38	Circ	Serum amyloid A is better predictor of clinical outcomes than C-reactive protein in non-ST-segment elevation acute coronary syndrome.	石川 利之	循環器内科 (CCU)
39	Clim Exp Hypertens	A possible relationship of nocturnal blood pressure variability with coronary artery disease in disease in diabetic nephropathy.	田村 功一	循環器・腎臓内科学
40	Am J Physiol Renal Physiol	Expression of MAK-V/Hunk in liverative suppression.	田村 功一	循環器・腎臓内科学
41	治療	冠動脈ステント留置後の抗血小板療法	内野 和顕	循環器・腎臓内科学
42	腎炎症例研究	MRSA感染とともに一過性の皮疹・血便を認めネフローゼ症候群を合併した一例	戸谷 義幸	腎臓・高血圧内科 (血液浄化センター)
43	治療	highlipoprotein(a) 虚血性心疾患の危険因子か? EBMで検証	内野 和顕	循環器・腎臓内科学
44	FEBS Lwtt.582(7)	Human fortilin is a molecular target off dihydroartemisinin.	Fujita T	循環器・腎臓内科学
45	Hypertension,52	Effects of olmesartan on tissue expression balance between angiotensin 2 receptor and its inhibitory binding molecule.	Shigenaga A,	循環器・腎臓内科学
46	Nephron Exp Nephrol,111	Urinary oxidative stress markers closely reflect the efficacy of candesartan treatment for diabetic nephropathy.	Yoshida S,	循環器・腎臓内科学
47	JPN J Interv Cardiol,23	右冠動脈のpciで形成された大動脈に及ぶ冠動脈解離にcovered stent(Graftmaster)留置、翌日に解離腔の消失を認めた一例	細田 順也	循環器・腎臓内科学
48	腎と透析、65	偶然の機会に発見された維持透析患者の脳出血の一例	前田 晃延	循環器・腎臓内科学
49	新薬と臨床、57	酒石酸ポルピデムの腎機能低下患者における有用性の検討	増田 真一郎	循環器・腎臓内科学
50	Nephron Clin Pract,	Effects of angiotensin II type 1 receptor blocker on blood pressure variability and cardiovascular remodeling in hypertensive patients on chronic peritoneal dialysis	Shigenaga A	循環器・腎臓内科学
51	Nucl Med Commun	Combining chronic kidney disease with 201thallium/123iodine beta methylodophenyl pentadecanoic acid dual myocardial single-photon emission computed tomography findings is useful for the evaluation of cardiac event risk.	Takamura T	循環器・腎臓内科学
52	Gut, 57(11):	Effectiveness of antiplatelet drugs on experimental non-alcoholic fatty liver disease.	Fujita K	消化器内科
53	Gut, 57(11):	Adiponectin Suppresses Colorectal Carcinogenesis under the High-fat Diet Condition.	Fujisawa T	消化器内科
54	J Immunol, 181(7)	Novel role of IL-13in fibrosis induced by Non-Alcoholic Steatohepatitis and its amelioration by IL-13	Shimamura T	消化器内科
55	Allergy, 63(9)	Activation of peroxisome proliferator-activated receptor g suppresses mast cell maturation involved in allergic disease.	Tachibana M	消化器内科
56	Gastrointestinal Endoscopy, 68(4)	Tumorous arteriovenous malformation in the jejunum missed by capsule endoscopy.	Endo H	消化器内科
57	Endoscopy, 40(Suppl2):	Gastric ulcer following a thrombotic aneurism of the splenic artery.	Suzuki K	消化器内科
58	Gastrointestinal Endoscopy, 68(5)	Tumor fragment impacted at the major duodenal papilla causing obstructive jaundice in a patient with	Kobayashi N	消化器内科
59	Gastrointestinal Endoscopy, 68(6):	Differentiating Sclerosing Cholangitis Caused by Autoimmune Pancreatitis and Primary Sclerosing Cholangitis According to Endoscopic Duodenal Papillary Features.	Kubota K	消化器内科
60	Cancer Science, 99(10)	Inhibition of Peroxisome Proliferator-Activated Receptor Gamma Activity Suppresses Pancreatic Cancer Cell Motility.	Nakajima A,	消化器内科
61	Cancer Science, 99	Metformin suppresses intestinal polyp growth in ApoMin/+ mice.	Tomimoto A	消化器内科
62	BMC Gastroenterol, 8(1)	Rebleeding rate after interventional therapy directed by capsule endoscopy in patients with obscure gastrointestinal bleeding.	Endo H	消化器内科
63	Digestion, 77(3-4):	Collagenous colitis in Japanese woman: successful treatment by mesalazine.	Suzuki K	消化器内科
64	Digestion, 77(3-4):	Ulcerative colitis with positivity for proteinase 3-antineutrophil cytoplasmic antibody.	Suzuki K,	消化器内科
65	BMC Gastroenterology, 8	Association between PPARG1A polymorphisms and the occurrence of nonalcoholic fatty liver disease (NAFLD)	Yoneda M	消化器内科
66	Digestion, 78(1)	Severe large-intestine involvement in adultonset Henoch-Schonlien purpura: Successful treatment with factor XIII concentrate.	Hosono K	消化器内科
67	BMC Gastroenterol, 8	Plasma Pentraxin3 is a Novel Marker for Nonalcoholic Steatohepatitis (NASH)	Yoneda M	消化器内科
68	BMC Gastroenterol, 8(1):	Alcohol consumption is associated with an increased risk of erosive esophagitis and Barrett's epithelium in Japanese men.	Akiyama T	消化器内科
69	Diabetes Res Clin Pract, 79(3)	Neither the presence of metabolic syndrome as defined by the IDF guideline nor an increased waist circumference increased the risk of microvascular or macrovascular complications in Japanese	Iwasaki T	消化器内科
70	World J Gastroenterol, 14(5):	Levovist ultrasonography imaging in intracystic hemorrhage of simple liver cyst.	Akiyama T	消化器内科
71	Dig Dis Sci, 53(10):	Acute appendicitis associated with Peutz-Jeghers-	Jida H	消化器内科
72	J Hepatobiliary Pancreat Surg, 15(2):	Characterization of K-ras Gene Mutations in Association with Mucinous Hypersecretion in Intraductal Papillary-Mucinous Neoplasms.	Kobayashi N	消化器内科
73	Dig Dis Sci, 53(12)	Usefulness of multidetector computed tomography for detection of the obstructive point in a patient with ileus.	Sakai E	消化器内科
74	Dig Dis Sci, 53(12):	Colonic metastasis from hepatocellular carcinoma: manifested by gastrointestinal bleeding.	Nozaki Y	消化器内科

No.	雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
75	Digestion, 77(3-4):	Antiphospholipid syndrome manifested by gastrointestinal bleeding Can we overlook endoscopically revealed small lesions?	Nakao S	消化器内科
76	Dig Dis Sci, 53(12)	Ingesting 500 ml of Polyethylene Glycol Solution During Capsule Endoscopy Improves the Image	Endo H	消化器内科
77	J Gastroenterol, 43(4):	Reply to "High-sensitivity C-reactive protein and metabolic syndrome (insulin resistance syndrome)"	Yoneda M	消化器内科
78	J Hum Genet, 53(6):	Variations in the FTO gene are associated with severe obesity in the Japanese.	Hotta K	消化器内科
79	Biochem Biophys Res Commun, 368(3):	Phosphorylation of Runx1 at Ser249, Ser266, and Ser276 is dispensable for bone marrow hematopoiesis and thymocyte differentiation.	Tachibana M	消化器内科
80	Journal of Pharmacological Science, 106(4)	PPAR γ suppresses colonic epithelial cell turnover and colon carcinogenesis through inhibition of the b	Nakajima A	消化器内科
81	Hepato-Gastroenterology, 55(86-87):	Effective treatment for advanced hepatocellular carcinoma with portal venous invasion using a combination therapy of intra-arterial 5-fluorouracil	Mawatari H	消化器内科
82	Hepato-Gastroenterology, 55(85)	Clinicopathological study of resected cases with primary carcinoma of the cystic duct.	Kubota K	消化器内科
83	J Gastroenterol Hepatol, 23(7Pt1)	EDUCATION AND IMAGING Gastrointestinal: Intestinal spirochetosis.	Tsuzawa K	消化器内科
84	Hepato-Gastroenterology, 55(86-87):	Effects of body positions on gastric emptying with enteral nutrition: a crossover study using a continuous real time 13C breath test (BreathID system)	Ikeda T	消化器内科
85	Hepato-Gastroenterology, 55(86-87):	Gastric surgery is not a risk factor for the development or progression of Barrett's	Akiyama T	消化器内科
86	Alcohol Clin Exp Res	Nitric oxide plays a crucial role in the development/progression of nonalcoholic steatohepatitis (NASH) in the choline deficient, l-amino acid deficient (CDAA) diet-fed rat model.	Fujita K	消化器内科
87	Oncology Reports, 20(3):	Expression of Adiponectin receptors, AdipoR1 and AdipoR2, in normal colon epithelium and colon cancer tissue.	Yoneda K	消化器内科
88	J Hepatobiliary Pancreat Surg, 15(5)	Adenosequamous carcinoma of pancreas associated	Kobayashi N	消化器内科
89	J Gastroenterol Hepatol, 23(11):	Education and Imaging. Gastrointestinal: Ascaris lumbricoidosis manifested by gastrointestinal	Suzuki A	消化器内科
90	Hepatology Research, 38(12)	Gene Expression Profiling of Nonalcoholic Steatohepatitis (NASH) by Gene Set Enrichment Analysis (GSEA).	Yoneda M	消化器内科
91	J Hum Genet, 53(9):	INSIG2 gene rs7566605 polymorphism is associated	Hotta K	消化器内科
92	Dig Dis Sci, 54(4):816-818,2008.	Aperitif effects on gastric emptying: a crossover study using continuous	Inamori M	消化器内科
93	J Gastroenterol Hepatol, 24(2)	Gastrointestinal: Aneurysmal artery in a gastric ulcer	Abe Y	消化器内科
94	Case Reports in Gastroenterology, 2	Chemotherapeutic treatment of priapism in metastatic rectal cancer.	Kitai Y	消化器内科
95	Case Reports in Gastroenterology, 2	Gastric varices with remarkable collateral veins in valproic acid induced chronic pancreatitis.	Hattori Y	消化器内科
96	Case Reports in Gastroenterology, 2:	Gastric inflammatory fibroid polyp treated by endoscopic submucosal dissection.	Hattori Y	消化器内科
97	J Pharmacological Sci, 108(4):	Inhibition of peroxisome proliferator-activated receptor α promotes tumorigenesis through activation of the b-catenin/TCF pathway in the mouse	Fujisawa T	消化器内科
98	Pathol Int, 58(12)	Mucin-producing gallbladder adenocarcinoma with focal small cell and large cell neuroendocrine	Oshiro H	消化器内科
99	Mucosal Immunol, 1(Suppl 1):	CEACAM1 and the regulation of mucosal	Nagaishi T	消化器内科
100	J Med Case Reports, 2(1)	Anaplastic carcinoma of the pancreas producing granulocyte-colony stimulating factor: a case report.	Nakajima A	消化器内科
101	J Gastroenterol Hepatol, 23(10):	Education and imaging: Gastrointestinal: mantle cell lymphoma diagnosed by balloon enteroscopy.	Yumori A	消化器内科
102	Cancer Sci, 2008.	Association of visceral fat accumulation and plasma adiponectin with rectal dysplastic aberrant crypt foci in a clinical population.	Takahashi H	消化器内科
103	Dig Liver Dis, 40(5)	Noninvasive assessment of liver fibrosis by measurement of stiffness in patients with nonalcoholic	Yoneda M	消化器内科
104	藤藤(O913-0071), 23(5)	自己免疫性膵炎に併発した膵尾部癌の1例	飯田洋	消化器内科
105	Gastroenterological Endoscopy(O387-1207), 50(8)	早期胃癌を併発した自己免疫性膵炎の1例	千葉秀幸	消化器内科
106	Hepato-Gastroenterology, 55(86-87)	Effects of body positions on gastric emptying with enteral nutrition: a crossover study using a continuous real time 13C breath test (BreathID)	Ikeda T	消化器内科
107	Hepato-Gastroenterology, 56(90)	Early effects of intravenous administrations of lansoprazole and famotidine on intragastric pH.	Iida H	消化器内科
108	Hepato-Gastroenterology, 55(86-87)	Gastric surgery is not a risk factor for the development or progression of Barrett's	Akiyama T	消化器内科
109	Hepato-gastroenterology, 56(89)	Gender differences in the age-stratified prevalence of erosive esophagitis and Barrett's	Akiyama T	消化器内科
110	Digestion, 77(3-4)	Collagenous colitis in Japanese woman: successful treatment by mesalazine.	Suzuki K	消化器内科
111	Digestion, 77(3-4)	Ulcerative colitis with positivity for proteinase 3-antineutrophil cytoplasmic antibody.	Suzuki K	消化器内科
112	BMC Gastroenterology, 8(27)	Association between PPARGC1A polymorphisms and the occurrence of nonalcoholic fatty liver disease (NAFLD).	Yoneda M	消化器内科
113	Dig Dis Sci, 54(5)	Abdominal surgery affects small bowel transit time and completeness of capsule endoscopy.	Endo H	消化器内科